

平成29年度 和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査実施要項

和歌山県教育委員会

平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査を次のとおり実施します。

和歌山県として求める教員像

- 自らひたむきに学び続け、子どもとともに未来を切りひらく人
- 豊かな人間性と社会性をもち、学習指導に高い専門性を有する人
- 和歌山を愛し、家庭や地域とのつながりを大切にして、子どもの気持ちを受けとめ、子どもの育ちと学びをともに支えてくれる人

本年度の主な変更点

◎中学校、高等学校及び養護教員の志願者に対して、講師経験による免除を新設します。

中学校、高等学校及び養護教員の志願者で、和歌山県内の公立学校において一定の講師経験がある人については、第一次検査の一般教養を免除します。

◎「身体に障害のある人を対象とした選考」については、一般選考とは別枠で若干名を募集します。

これまで、「身体に障害のある人を対象とした選考」における募集人員については、一般選考の募集予定人員に含めていましたが、本年度からは一般選考とは別枠で若干名を募集します。

I 選考検査を実施する校種・教科及び募集予定人員

<一般選考>

校種	教科	募集予定人員	校種	教科	募集予定人員	
小学校	*****	200名程度	高等学校	国語	10名程度	
中学校 (県立中学校 若干名を含む。)	国語	20名程度		地理歴史	2名程度	
	社会	16名程度		理科	2名程度	
	数学	10名程度		英語	6名程度	
	理科	10名程度		保健体育	2名程度	
	英語	10名程度		工業(機械)	2名程度	
	音楽	6名程度		工業(化学)	2名程度	
	美術	5名程度		商業	4名程度	
	保健体育	12名程度		特別支援学校	*****	30名程度
	技術	2名程度		養護教員	*****	33名程度
	家庭	4名程度				
			合計		388名程度	

<身体に障害のある人を対象とした選考>

校種・教科	募集予定人員
一般選考において募集する校種・教科	若干名

○ 採用後の配置について

- (1) 中学校教員に合格した人のうち、中高一貫教育に対する意欲と経験等を有する人を県立中学校に配置します。
なお、県立中学校に配置された場合、その後、市町村立学校へ異動することがあります。
- (2) 小学校教員又は中学校教員に合格し、採用された人は、原則として配置された市町村及び近隣の市町村で3年以上勤務することとします。
- (3) 中学校教員の合格者のうち、一部の人を小学校又は高等学校に配置することがあります。
- (4) 高等学校教員の合格者のうち、一部の人を中学校に配置することがあります。
- (5) 高等学校教員の合格者は、市立高等学校に採用されることがあります。
- (6) 小学校教員、中学校教員及び高等学校教員の合格者のうち、一部の人を特別支援学校に配置することがあります。
- (7) 養護教員の配置は、すべての校種を対象とします。

II 検査実施期日・日程及び検査会場

		期日・日程	検査会場	
第 一 次 検 査		平成28年7月2日(土) 9:00～17:00 面接検査	和歌山会場 (和歌山市内)	田辺会場 (田辺市内)
		平成28年7月3日(日) 9:00～17:00 面接検査		田辺会場 (田辺市内)
		平成28年7月9日(土) 9:00～17:00 面接検査		
		平成28年7月24日(日) 9:20～9:40 受付 9:50～10:10 諸連絡 10:20～15:20 一般教養等		田辺会場 (田辺市内)
第 二 次 検 査		平成28年8月20日(土) 9:20～9:40 受付 9:50～10:10 諸連絡 10:20～17:00 教職専門等 [実技検査のうち、小学校の国語実技のみ実施します。]	和歌山会場 (和歌山市内)	田辺会場 (田辺市内)
		平成28年8月21日(日) 8:30～17:00 実技検査		
		平成28年8月23日(火) 平成28年8月24日(水) 平成28年8月25日(木) 9:00～17:45 面接検査		

- (注) (1) 第一次検査の受検会場は、和歌山会場、田辺会場のいずれかを選択してください。 ※博士号取得者特別選考は、和歌山会場で実施します。
- (2) 第一次検査の検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、受検票の送付時に通知します。また、第二次検査の検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、一次結果通知の送付時に通知します。

なお、面接検査日及び集合時刻は、受検者から指定及び変更はできません。

Ⅲ 一般選考

1 受検資格

次の各号のすべてに該当する人に限ります。

- (1) 志願する校種・教科の教諭普通免許状を有する人(平成29年3月31日までに取得見込みの人及び文部科学省が実施する教員資格認定試験に合格した人を含む。)

ただし、次の人についても受検することができます。

- ・養護教員については、平成29年5月31日までに養護教諭普通免許状を取得見込みの人。
- ・特別支援学校については、盲・聾・養護学校教諭普通免許状、盲・聾・養護学校自立活動教諭一種免許状又は特別支援学校自立活動教諭一種免許状を有する人。

なお、外国籍の人が合格した場合、期限を付さない講師採用となります。

- (2) 昭和32年4月2日以降に生まれた人。
(3) 地方公務員法第16条(欠格条項)及び学校教育法第9条(P.12参照)に該当しない人。

2 第一次検査の特例

受検資格を満たし、次の各号に該当する人は、第一次検査の一部免除を申請することができます。ただし、2つ以上の免除を申請することはできません。

(1) 過年度第一次検査合格による免除

- ・対象者 平成27年度又は平成28年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査の第二次検査を受検し、不合格と判定された人で、願書とともにP.23の「免除申請書」を提出し、承認された人。
- ・免除内容 一般教養を免除します。

(2) 講師経験による免除

ア 小学校及び特別支援学校の志願者

- ・対象者 和歌山県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間に通算48月以上(※注1)の講師経験(※注2)がある人で、願書とともにP.23の「免除申請書」及び辞令等の写し(※注3)を提出し、承認された人。
ただし、48月以上の講師経験のうち、小学校の志願者にあつては小学校における講師経験が24月以上ある人、特別支援学校の志願者にあつては特別支援学校における講師経験が24月以上ある人。
- ・免除内容 一般教養及び校種・教科専門を免除します。

イ 中学校、高等学校及び養護教員の志願者

- ・対象者 和歌山県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間に通算48月以上(※注1)の講師等の経験(※注4)がある人で、願書とともにP.23の「免除申請書」及び辞令等の写し(※注5)を提出し、承認された人。
ただし、48月以上の講師等の経験のうち、中学校の志願者にあつては中学校における講師経験が24月以上ある人、高等学校の志願者にあつては高等学校における講師経験が24月以上ある人、養護教員の志願者にあつては養護助教諭としての経験が24月以上ある人。
- ・免除内容 一般教養を免除します。

(3) 英語の技能検定の成績等による免除（校種・教科専門）

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語の志願者で、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間にTOEFL570点以上（iBTの場合は88点以上）、TOEIC800点以上又は実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）1級合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.23の「免除申請書」（※注6）を提出し、承認された人。
- ・免除内容 校種・教科専門を免除します。

(4) 英語の技能検定の成績等による免除（一般教養）

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者で、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間にTOEFL550点以上（iBTの場合は80点以上）、TOEIC730点以上又は実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）準1級以上合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.23の「免除申請書」（※注6）を提出し、承認された人。
- ・免除内容 一般教養を免除します。

免除承認の可否は、願書、免除申請書等を確認のうえ決定し、受検票に記載します。記載がない場合は一般受検となります。

なお、免除申請書等の記載に誤りがあった場合、免除承認を取り消す場合があります。

免除申請を行う場合は、本要項のP.23の「免除申請書」を切り離し、必要事項を記入のうえ提出してください。

（※注1）講師経験の期間は、月単位で合計します。1月のうち1日以上勤務していれば、1月として算定します。

（※注2）常勤講師又は非常勤講師として任用・採用された人が対象です。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員（学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等）、特別支援教育支援員、産前介助職員は除きます。

（※注3）48月以上の講師経験を証明できる辞令等（写し）を添付してください。

（※注4）常勤講師又は非常勤講師等として任用・採用された人が対象です。講師等には、養護助教諭を含みます。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員（学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等）、特別支援教育支援員、産前介助職員は除きます。

（※注5）48月以上の講師等の経験を証明できる辞令等（写し）を添付してください。

（※注6）実施団体等が発行する成績等を証明できる資料（写し）を添付してください。

3 第一次検査

○1日目【平成28年7月2日(土)】、2日目【平成28年7月3日(日)】、
3日目【平成28年7月9日(土)】

時間	検査内容	対象者
9:00~17:00	面接検査 (自己アピールを含む。)	全受検者(左記の時間内で受検日時を指定します。) ※検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、受検票の送付時に通知します。なお、面接検査日及び集合時刻は、受検者から指定及び変更はできません。

○4日目【平成28年7月24日(日)】

時間	検査内容等	対象者					
		一般受検者 (免除者以外の受検者)	過年度第一次検査合格による免除者	講師経験による免除者 ※2	講師経験による免除者 ※3	英語の技能検定の成績等による免除者 ※4	英語の技能検定の成績等による免除者 ※5
		(Ⅲ-2-(1)該当者)	(Ⅲ-2-(2)ア該当者)	(Ⅲ-2-(2)イ該当者)	(Ⅲ-2-(2)イ該当者)	(Ⅲ-2-(3)該当者)	(Ⅲ-2-(4)該当者)
		9:20 受付 9:50 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡	13:20 受付 13:50 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡	9:20 受付 9:50 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡
10:20~ 11:20	一般教養	○	-	-	-	○	-
11:20~ 12:20	休憩	-	-	-	-	-	-
12:30~ 14:00	校種・ 教科専門	○	○	-	○	-	○
14:20~ 15:20	論文 ※1	○	○	○	-	-	○

※1 論文は、小学校及び特別支援学校のみ実施します。

※2 小学校及び特別支援学校の志願者

※3 中学校、高等学校及び養護教員の志願者

※4 中学校及び高等学校の英語の志願者

※5 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者

4 第二次検査

検査日	対象者		
	小学校	中学校・高等学校・養護教員	特別支援学校
8月20日(土)	教職専門 適性検査 実技(国語実技)	教職専門 適性検査 論文	教職専門 適性検査
8月21日(日)	実技 (国語実技以外)	実技	実技
8月23日(火) ~25日(木)	面接検査(自己アピールを含む。)		

実技検査の詳細は、次のとおりです。

小学校

国語実技	検査当日、課題を指示します。
水 泳	往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロールとします。
オルガン演奏	検査時に、小学校共通教材である「ふじ山」、「春の小川」、「とんび」、「もみじ」、「冬げしき」、「ふるさと」の中から演奏曲を指示します。
体育実技	マット運動、跳び箱運動を実施します。

中学校、高等学校及び養護教員

各校種・教科等に関する実技	第一次検査の際に準備物等を連絡します。 なお、水泳は、往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロール、背泳ぎ又はバタフライの中から一つ選択するものとし、中学校・高等学校の保健体育の受検者のみ実施します。
---------------	---

特別支援学校

各校種・教科等に関する実技	第一次検査の際に準備物等を連絡します。 なお、水泳は、往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロールとします。
---------------	---

IV 検査の配点と選考の基準

1 第一次検査

検査内容	配点・評定	選考基準
一般教養	100点	① 各校種・教科別の平均点をそれぞれの基準とします。なお、基準に達する人が少ない場合は、基準を平均点以下に調整します。
論文	5段階	② 評定の2を基準とします(小学校及び特別支援学校のみ)。
校種・教科専門 面接検査	200点 10段階	③ 面接の評定及び校種・教科専門の成績が上位の人から第一次検査合格者としてします。

ア 第一次検査の各校種・教科の合格者数は、募集予定人員の1.5倍～3倍程度です。

イ 上記①(及び②)の選考基準に達した人を対象に、③によって合格者を決定します。

なお、面接検査においては、受検者の英語の技能検定などの資格や特技、国際貢献活動、ボランティア活動、各種大会等の実績、講師経験、中学校にあつては受検教科以外の教科(特に実技教科)の免許状の所持状況を踏まえた自己アピールを評価対象とします。

2 第二次検査

検査内容	配点・評定	選考基準
教職専門	100点	① 各校種・教科別の平均点をそれぞれの基準とします。なお、基準に達する人が少ない場合は、基準を平均点以下に調整します。
論文	5段階	② 評定の2を基準とします(中学校、高等学校及び養護教員のみ)。
実 技 面接検査	10段階 10段階	③ 面接の評定及び実技の評定が上位の人から合格候補者としてします。

ア 上記検査に加え、適性検査を実施します。

イ 上記①(及び②)の選考基準に達した人を対象に、③によって合格候補者を選定のうえ、適性検査の結果も踏まえ総合的に検討し、最終的に採用候補者を決定します。

なお、面接検査においては、第一次検査と同様に自己アピールを評価対象とします。

【主な評価の観点】

- 面接検査：教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。
- 論文：出題の意図を的確にとらえ、自分の考えを明確にし、適切な表現で論理的に記述しているか。
- 実 技：各校種・教科等における指導に必要な知識・技能等を備えているか。

V 身体に障害のある人を対象とした選考

1 募集人員

若干名（一般選考において募集する校種・教科に限る。）

2 資格要件

本要項Ⅲ-1の受検資格に加えて、次のすべての要件に該当する人。

- ア 自力により通勤ができ、かつ介護者なしに教員としての職務の遂行が可能な人。
- イ 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人。

3 選考検査

一般選考と同様に行います。

なお、障害の種類や程度等に応じた配慮を行いますので、配慮が必要な人は願書の「備考」欄に具体的な内容を記入してください。

4 その他

出願の際、身体障害者手帳の写しを願書とともに提出してください。

VI 特別選考（芸術・スポーツ分野、博士号取得者）

1 募集人員

一般選考の募集予定人員に含めます。

2 資格要件

本要項Ⅲ-1-(2)(3)に加え、次の分野のいずれかの要件を満たす人。

芸術分野	音楽、美術、書道等の芸術分野で国際的又は全国規模のコンクール等において上位入賞するなど、優秀な実績を有する人又はその指導者であること。
スポーツ分野	国際大会に日本代表として出場した人又はその指導者であること。 全国規模の大会で特に優秀な成績を収めた人又はその指導者であること。
博士号取得者	志願する教科に関連する博士号を有すること。

なお、次の点に留意してください。

- ① 受検者本人の実績や成績については、高校生以下を対象としたコンクールや大会は対象外とします。ただし、指導者の場合、それらのコンクールや大会の実績・成績を含めることは可能です。
- ② 上記資格要件に係る実績や成績を客観的に証明できる書類（賞状、大会要項、試合結果、メンバー表等）の写しを願書とともに提出してください。ただし、博士号取得者にあつては学位記等の写しとなります。
- ③ 特別選考の受検の可否については、願書、提出書類等を審査のうえ決定し、受検票送付時に受検者本人に通知します。
- ④ 特別選考での受検が認められない場合でも、本要項Ⅲ-1-(1)の要件を満たす人は、一般選考による受検が可能です。

3 選考区分

特別選考 A	教員免許状を有しない人で、芸術・スポーツ分野で社会人として5年以上の活動実績があり、上記2の資格要件を満たし、かつ特別免許状（※）の授与条件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中学校の音楽、美術、保健体育、又は高等学校の保健体育の志願者に限る。）。
特別選考 B	芸術（音楽・美術・書道）及び保健体育以外の教員免許状を有し、上記2の資格要件を満たす人（ただし、本年度の一般選考で募集を行う校種・教科の志願者であつて、志願する校種・教科に関して本要項Ⅲ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 C	芸術（音楽・美術・書道）の教員免許状を有し、上記2の芸術分野の資格要件を満たす人、又は保健体育の教員免許状を有し、上記2のスポーツ分野の資格要件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中学校の音楽、美術、保健体育、又は高等学校の保健体育の志願者であつて、志願する校種・教科に関して本要項Ⅲ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 博士号	高等学校（数学、理科、農業又は工業に限る。）の志願者で、上記2の博士号取得者の資格要件を満たし、教員に必要な熱意と識見を持ち、将来の科学技術や地域産業を担う、科学的なものの見方ができる生徒を育てる意欲がある人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、高等学校の理科又は工業の志願者に限る。教員免許状を有しない人にあつては、特別免許状（※）の授与条件を満たす人に限る。）。

(※) 特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した人に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有します。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条第4項において、次のように規定されています。

＜教育職員免許法第5条第4項＞

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

4 第一次検査

○1日目【平成28年7月2日（土）】、2日目【平成28年7月3日（日）】、
3日目【平成28年7月9日（土）】

時間	検査内容	対象者
9:00～17:00	面接検査 (自己アピールを含む。)	特別選考A・B・C・博士号(左記の時間内で受検日時を指定します。) ※検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、受検票の送付時に通知します。なお、面接検査日及び集合時刻は、受検者から指定及び変更はできません。

○4日目【平成28年7月24日（日）】

検査内容 (時間)	特別選考A	特別選考B	特別選考C	特別選考博士号
	11:30 受付 12:00 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡	13:20 受付 13:50 諸連絡	13:20 受付 13:50 諸連絡
校種・教科専門 ※1 12:30～14:00	○ ※2	○	—	—
作文(自己PRを含む。) 14:20～15:20	○	○	○	○
論文 15:30～16:30	—	○ ※3	—	—

※1 特別選考の校種・教科専門は、一般選考と同じ内容です。

※2 特別選考Aの受検者は、特別免許状の授与条件を満たす校種・教科を受検するものとします。

※3 論文は、小学校及び特別支援学校のみ実施します。

5 第二次検査(特別選考A・B・C・博士号共通)

検査日	小学校	中学校・高等学校・養護教員	特別支援学校
8月20日(土)	適性検査 実技(国語実技のみ)	適性検査 論文	適性検査
8月21日(日)	実技(国語実技以外)	実技	実技
8月23日(火) ～25日(木)	面接検査(自己アピールを含む。)		

6 検査の配点

○第一次検査

検査内容	特別選考A	特別選考B	特別選考C・博士号
一般教養	免除	免除	免除
校種・教科専門	100点	100点	免除
作文(自己PRを含む。)	100点	100点	100点
面接検査	10段階	10段階	10段階
論文 ※	—	5段階	—

(参考)

一般選考
100点
200点
—
10段階
5段階

※ 論文は、小学校及び特別支援学校のみ実施します。

○第二次検査

検査内容	特別選考A・B・C・博士号
教職専門	免除
実技	10段階
面接検査	10段階
論文※	5段階

(参考)

一般選考
100点
10段階
10段階
5段階

※ 論文は、小学校及び特別支援学校以外の校種・教科で実施します。

VII 出願手続・採用候補者の決定等

1 出願手続

(1) 提出書類等

- ア 平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査受検願書及び受検登録入力票（所定のもの。切り離し無効。）
- イ 474円分の切手（受検票及び第一次検査結果通知の郵送分）
- ウ 第一次検査の特例の要件を満たし、免除申請する人は、免除申請書等
- エ 身体に障害のある人を対象とした選考に出願する人は、身体障害者手帳の写し
- オ 芸術・スポーツ分野特別選考に出願する人は、資格要件に係る実績や成績を客観的に証明する書類
- カ 博士号取得者特別選考に出願する人は、学位記等、受検する教科に関連する博士号を有することが確認できる資料（写し）

※ 記入要領(P.11~P.14)をよく読み、受検願書は黒のボールペン、受検登録入力票はHBの鉛筆で丁寧に書いてください。また、切手は474円分を過不足のないように、受検登録入力票の所定の位置にクリップでとめてください。

(2) 出願方法

出願は、必ず所定の封筒を使用し、『簡易書留便』としてください。

また、封筒表面に、以下のとおり必要事項を記入してください。

- ア 「受検会場」及び「受検校種」欄については、それぞれ該当するもの1つに○をしてください。また、「受検教科」欄については、受検する教科名を記入してください。
- イ 本要項Ⅲ-2の第一次検査の特例により、第一次検査の一部免除を申請する人は、「免除」欄の免除を申請する区分の番号等を選択し、○をしてください。
(番号等は、P.14の免除申請区分表を参照してください。)
- ウ 本要項Ⅵの特別選考（芸術・スポーツ分野、博士号取得者）に出願する人は、「特別選考」欄の選考区分の記号（A~C）、又は「博士号」の中から選択し、○をしてください。
(記号は、P.7の選考区分を参照してください。)

(3) 出願期間

平成28年4月25日(月)~平成28年5月12日(木)（当日消印有効）

(4) 願書送付先

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
和歌山県教育庁学校教育局 学校人事課

(5) その他注意事項

- ア 2つ以上の校種・教科へは出願できません。また、一般選考の免除と特別選考の両方には申請できません。
- イ 受理した願書等は、一切返却しません。
- ウ 出願手続に不備がある場合は、受検票を交付できませんので、注意してください。
- エ 病気やケガ等のため受検の際に配慮が必要な人は、願書「備考」欄に必ず記入してください。
なお、願書提出後に配慮を必要とする事情が生じた場合には、学校人事課任用・免許班まで連絡してください。
- オ 願書提出後、受検校種・教科や会場の変更はできません。
- カ 現在、他の都道府県の公立学校に勤務する教員で、本県の教員として転入を希望する人は、この選考検査に合格しなければなりません。

2 受検票の送付

受検票は、通常郵便で6月17日（金）、出願者の現住所あてに発送する予定です。

提出書類等に不備がなく、出願手続が適正になされたにもかかわらず、6月23日（木）を過ぎても受検票が届かない場合は、速やかに学校人事課にお問い合わせください。

なお、受検票には願書に貼付した写真と同一の写真を貼付し、第一次検査及び第二次検査受検の際に必ず持参してください。

3 採用候補者の決定等

(1) 第一次検査の選考結果は、8月10日（水）午前10時に県庁南別館1階掲示板に掲示するとともに、同日、簡易書留便により受検者全員の現住所あてに発送します。また、同時刻以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受検番号を掲載します。8月15日（月）を過ぎても通知書が届かない場合は、速やかに学校人事課にお問い合わせください。（一次結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）

(2) 第二次検査の選考結果は、9月30日（金）午前10時に県庁南別館1階掲示板に掲示するとともに、同日、簡易書留便により受検者全員の現住所あてに発送します。また、同時刻以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受検番号を掲載します。（二次結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）

(3) 第一次検査及び第二次検査の不合格者については、本人からの請求により、検査結果等を情報提供します。請求方法等は検査当日に連絡します。

4 採用

(1) 合格者は、選考結果通知時に指示された手続きを経た後、平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者名簿に登載されます。名簿の有効期限は、平成30年3月31日です。

なお、平成29年3月31日（養護教員は平成29年5月31日）までに当該免許状を取得できない場合は、候補者名簿から削除します。また、採用時点において、有効な当該免許状を有していない場合も候補者名簿から削除します。

採用については、欠員状況等に応じて名簿に登載された人を順次採用しますが、登載された人が全員採用されるとは限りません。

(2) 合格者の健康診断については、11月19日（土）に実施予定の合格者説明会で受診内容等を連絡します。

5 大学院進学に係る採用時の特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程（修士課程に相当する課程を含む。以下「修士課程等」という。）に、平成28年度に在学中の人は最大1年間、平成29年度に進学する人は最大2年間、採用を猶予します。

ただし、猶予を受けるにあたっては、次の条件を満たす必要があります。

(1) 平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査に合格後、平成28年12月27日（火）までに、大学院に在学中又は進学する見込みである旨の証明書を添えて採用の猶予を申し出ること。

(2) 猶予期間終了までに大学院修士課程等を修了すること。

(3) 猶予期間終了までに、平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査で合格した校種・教科の専修免許状を取得すること。

受検願書の記入要領

受検願書の記入にあたっては、**黒のボールペンを使用**し、次の事項に注意してください。

- 1 必ず受検者本人が自筆で記入してください。ただし、事情により自筆できない人は、学校人事課までご相談ください。
- 2 ※印の欄は記入不要です。
- 3 記入に誤りがあると、受検票や選考結果の通知が送付されない場合があります。
- 4 「性別」は、「男」又は「女」と記入してください。
- 5 「生年月日」の元号（昭和、平成のいずれか）を○で囲み、年齢は、平成29年4月1日現在の満年齢を記入してください。
- 6 「受検会場」は、現住所にかかわらず受検を希望する会場名（和歌山、田辺のいずれか）を○で囲んでください。ただし、博士号取得者を対象とした特別選考は和歌山会場でのみ実施します。
- 7 「現住所」と「他の連絡先」は、和歌山県内の住所は市町村名から、他都道府県の住所は都道府県名から、それぞれ記入してください。寮名、アパート名、〇〇方など詳しく記入してください。（受検票、検査結果の通知書は「現住所」へ送付します。）
「現住所」と「他の連絡先」が同じ場合は、「他の連絡先」欄を空白にしてください。
- 8 「電話番号」は、市外局番から記入し、局番と番号の間には「-」を記入してください。
 なお、携帯電話を持っている人は、その番号も記入してください。
- 9 「受検校種・教科」は、小学校教員は「小」、中学校教員は「中・（教科名）」、高等学校教員は「高・（教科名）」、特別支援学校教員は「特」、養護教員は「養」と記入してください。
- 10 「第一次検査の一部免除申請」を行う場合は、免除を申請する区分の番号等（1、2-ア、2-イ、3、4）を記入してください。（番号はP.14の免除申請区分表を参照してください。）
- 11 特別選考で出願する場合は、申請する選考（身体に障害のある人を対象とした選考、芸術・スポーツ分野、博士号取得者）を○で囲んでください。また、「芸術・スポーツ分野特別選考」で出願する場合は、該当する選考区分の記号（A～C）を記入してください。（記号はP.7の選考区分を参照してください。）
- 12 「最終学歴」は、大学、短期大学等の卒業又は卒業見込みのものを記入してください。
 ただし、大学卒業後、教員免許状取得のための通信教育及び中途退学の大学は除きます。大学院又は専攻科を修了又は修了見込みの場合は、下段にも記入してください。
- 13 「教員免許状」は、受検に必要なものから順に、次の例のとおり、所有しているものをすべて記入してください。
 また、地理歴史、理科については、得意科目を記入してください。

種類	教科
小1種	
中1種	社会

種類	教科
高1種	地理歴史（日本史）
高専修	理科（化学）

種類	教科
特支1種	
養護2種	
- 14 「卒業・修了に係る主な研究テーマ」については、最終学歴における卒業論文あるいは修士論文等の主な研究テーマを記入してください。
- 15 最終学歴の「学科・課程」、「大学院・教職大学院・専攻科」、「昭和・平成」、「卒業・卒業見込み」、「修了・修了見込み」、「県立中学校への配置」及び「他都道府県市の教員採用検査」は、該当するものを○で囲んでください。
- 16 写真貼付の欄に、3か月以内に撮影した写真（上半身、縦4cm×横3cm、裏面に受検校種・教科、氏名を記入）をのりでしっかりと貼付してください。
- 17 「職歴等」で、和歌山県以外の都道府県で公立学校の教員の経験がある人は、職歴欄にその都道府県名を併記してください。
 また、「勤務先名・学校名・職名」は、次の例にならって記入してください。
 (例) ○○小 臨講（臨時的任用講師→「臨講」） △△高 非講（非常勤講師→「非講」）
 なお、「履歴事項」欄が不足する場合は、適宜作成のうえ貼付してください。
- 18 「自己アピール」は、次の(1)～(7)のうち、特にアピールしたいことを全て又は選択し、事実のみを簡潔に記入してください。面接検査では、記入事項をもとに質問を行います。
 (1) 「資格」は、教員免許状以外の資格等（例：英語の技能検定、情報処理技術者、理学療法士、一級建築士、司書教諭、介護福祉士、社会教育主事等）を記入してください。

- (2) 「特技」は、中学校から大学までのクラブ活動歴、及び教科・特別活動等において生かせると思うものを記入してください。
- (3) 「国際貢献活動」は、青年海外協力隊等、海外における活動歴を記入してください。
- (4) 「ボランティア活動」は、ボランティア活動等の分野に関する活動歴を記入してください。
- (5) 「各種大会等の実績」は、スポーツ、文化活動における大会等での主な成績を記入してください。
- (6) 講師経験がある場合は、講師経験に基づくアピールを記入してください。
- (7) 中学校の受検者にあつては、受検する教科以外の教員免許状（授業を担当できる教科（特に実技教科））についても記入してください。
- 19 受検の際、何らかの配慮等を必要とする場合は、その具体的内容を「備考」欄に記入してください。
- 20 受検願書を提出後、氏名、住所等記載内容に変更が生じた場合は、速やかに学校人事課まで連絡してください。

連絡及び問い合わせ先

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

和歌山県教育庁学校教育局 学校人事課 任用・免許班

電話：073-441-3650

(参考)

地方公務員法第16条（欠格条項）

次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられた者
- 3 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 4 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

受検登録入力票の記入要領

1 記入上の注意

入力票の記入にあたっては、**鉛筆（HB）を使用**し、次の事項に注意してください。ただし、事情により自筆できない人は、学校人事課までご相談ください。

- (1) 受検願書の内容に基づき、受検者本人が記入してください。
ただし、**※印の欄は記入しない**でください。
- (2) 入力票の各項目は、特に指定のない限り左側から詰めて記入してください。
- (3) 入力票の記入に誤りがあると、受検票や選考結果の通知が送付されない場合があります。

2 各項目の記入方法

- (1) 氏名(カナ) 氏名(カナ)は、姓と名の間は1マスあけ、カタカナ20字以内で左側から詰めて記入してください。ただし、濁点、半濁点は1字とします。
- (2) 氏名(漢字) 氏名(漢字)は、姓と名の間は1マスあけ、漢字9字以内で左側から詰めて記入してください。
- (3) 性別 性別は、下記の区分表を参照のうえ、数字1桁で記入してください。

性別	区分	元号	区分
男	1	昭和	3
女	2	平成	4

- (4) 生年月日 生年月日の記入は、元号（西暦では記入しないこと。）を用い、元号区分は上記の区分表に従い、数字1桁で、年・月・日は数字2桁でそれぞれ記入してください。数字が1桁の場合は、前に「0」を記入してください。
- (5) 受検校種・教科コード 受検校種・教科コードは、P. 14の受検校種・教科コード表を参照のうえ、コード3桁を記入してください。
- (6) 会場コード 会場コードは、P. 15の受検会場コード表を参照のうえ、数字1桁で記入してください。
- (7) 併願コード 他都道府県市の教員採用検査を受検する場合は、「1」を記入してください。受検しない場合は、「2」を記入してください。
- (8) 現住所 現住所は、受検票及び検査結果通知の郵送先となりますので、〇〇方、寮名又はアパート名等まで正確に記入してください。
 - ア 住所コード 住所コードは、P. 15の住所コード表を参照のうえ、現住所の市町村名に対応するコードを3桁で記入してください。
 - イ 郵便番号 現住所の郵便番号を本番3桁、枝番4桁の7桁で記入してください。
 - ウ 現住所(漢字) 現住所は、漢字40字以内で、左側から詰めて記入してください。
番地と〇〇方・寮名・アパート名等の間は、1マスあけてください。
和歌山県内の住所は市町村名から、他都道府県の住所は都道府県名から、それぞれ記入してください。
 - エ 携帯電話番号 携帯電話の番号を左側から詰めて「-」なしで数字のみを記入してください。
なお、携帯電話を持っていない人は、現住所の電話番号を市外局番から記入し、局番と番号の間には「-」を入れ、左側から詰めて12桁以内で記入してください。
- (9) 他の連絡先 現住所で連絡が取れない場合の連絡先となりますので、帰省先等必ず本人と連絡が取れる連絡先を記入してください。
ただし、(8)の現住所と同じ場合、記入は不要です。
ア 住所コード、イ 郵便番号、ウ 連絡先(漢字)、エ 電話番号は、(8)の現住所の記入方法と同じです。
- (10) 卒業高校 卒業高校は、P. 16の卒業高等学校等コード表を参照のうえ、2桁で記入してください。
- (11) 卒業大学 卒業(見込みを含む。)大学の大学名コードを、P. 17～P. 19の最終学歴大学名コード表を参照のうえ、3桁で記入してください。
なお、統廃合等により大学の名称が変更されている場合は、関連する大学のコードを記入してください。

- (12) 卒業年次 大学等の卒業年次（見込みを含む。）を、元号区分は下記の区分表を参照のうえ、数字1桁で、年次は数字2桁で記入してください。年次の数字が1桁の場合は、前に「0」を記入してください。

元号	区 分
昭和	3
平成	4

(例) 平成9年3月卒業の場合

元号	年 次
4	09

- (13) 修了大学院 修了（見込みを含む。）大学院、教職大学院又は専攻科の大学名コードを、P.17～P.19の最終学歴大学名コード表を参照のうえ、3桁で記入してください。
- (14) 修了年次 修了大学院、教職大学院又は専攻科の大学等の修了年次（見込みを含む。）を、(12)と同様に記入してください。
- (15) 教職大学院 教職大学院に在学中又は修了の場合は、「1」を記入してください。
- (16) 教員免許状コード P.20の教員免許状コード表を参照のうえ、3桁で記入してください。
受検に必要なものから順に、左から詰めて4種類まで記入してください。
- (17) 特 技 特技は、10字以内で左側から詰めて記入してください。2種類以上を記入する場合は、1マスあけてください。
- (18) クラブ活動 クラブ活動歴を10字以内で左側から詰めて記入してください。2種類以上を記入する場合は、1マスあけてください。
- (19) 講師年数 講師年数は、平成28年3月31日までの間で、臨時的任用講師又は非常勤講師の期間を年数で記入してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。（例 3年10月 → 04年）
- (20) 教諭年数 教諭年数は、平成28年3月31日までの間で、正式採用されていた期間を年数で記入してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。
[(19)の記入方法と同様。]
- (21) 民間年数 民間年数は、平成28年3月31日までの間で、民間企業等において、正式採用されていた期間を年数で記入してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。[(19)の記入方法と同様。]
- (22) 免除申請 免除申請は、第一次検査の一部免除を申請する人のみ、次の区分表を参照のうえ、番号等を記入してください。

受検校種・教科コード表

校種・教科	コード	
小学校	110	
中学校	国 語	200
	社 会	210
	数 学	220
	理 科	230
	英 語	240
	音 楽	250
	美 術	260
	保健体育	270
	技 術	280
	家 庭	290

校種・教科	コード	
高等学校	国 語	400
	地理歴史	411
	公 民
	数 学
	理 科	430
	英 語	440
	音 楽
	美 術
	保健体育	470
書 道	

校種・教科	コード	
高等学校	家 庭
	農 業
	工 業	520
	商 業	530
	看 護
	福 祉
	情 報
	特別支援学校	600
養護教員	700	

免除申請区分表

免除申請区分	番号等
過年度第一次検査合格による免除(Ⅲ-2-(1))	1
講師経験による免除(Ⅲ-2-(2)ア)	2-ア
講師経験による免除(Ⅲ-2-(2)イ)	2-イ
英語の技能検定の成績等による免除(Ⅲ-2-(3))	3
英語の技能検定の成績等による免除(Ⅲ-2-(4))	4

※教員免許状コードとは異なりますので、注意してください。
 ※高等学校・工業のコードについては、「機械」と「化学」の区別はありません。

受検会場コード表

受検会場	コード
和歌山会場	1
田辺会場	2

住所コード表

市町村名	コード
和歌山市	201
海南市	202
橋本市	203
有田市	204
御坊市	205
田辺市	206
新宮市	207
紀の川市	208
岩出市	209
海草郡	
紀美野町	304
伊都郡	
かつらぎ町	341
九度山町	343
高野町	344

市町村名	コード
有田郡	
湯浅町	361
広川町	362
有田川町	366
日高郡	
美浜町	381
日高町	382
由良町	383
印南町	390
みなべ町	391
日高川町	392
西牟婁郡	
白浜町	401
上富田町	404
すさみ町	406

市町村名	コード
東牟婁郡	
那智勝浦町	421
太地町	422
古座川町	424
北山村	427
串本町	428
他府県	
	999

卒業高等学校等コード表

学 校 名	コード	学 校 名	コード
県立学校		きのかわ支援（養護）	4 1
橋本	0 1	紀北支援（養護）	4 2
紀北工業	0 2	たちばな支援（養護）	4 3
伊都	0 3	みはま支援（養護）	4 4
紀北農芸	0 4	南紀支援（養護）	4 5
笠田	0 5	はまゆう支援（養護）	4 6
粉河	0 6	みくまの支援（養護）	4 7
那賀	0 7	有田中央（吉備）	4 8
貴志川（貴和）	0 8	紀伊コスモス支援（養護）	4 9
和歌山西	0 9	串本古座	5 0
和歌山北	1 0	きのくに青雲	5 1
和歌山	1 1	和歌山さくら支援	5 2
向陽	1 2		
桐蔭	1 3	市町村立学校	
和歌山東	1 4	和歌山市立和歌山（和歌山商業）	6 1
星林	1 5	海南市立海南市	6 2
和歌山工業	1 6	海南市立下津女子	6 3
和歌山商業	1 7	海南市立海南下津	6 4
海南	1 8		
大成	1 9	私立学校	
箕島	2 0	和歌山信愛	7 1
耐久	2 2	開智（修徳）	7 2
日高	2 3	智辯学園和歌山	7 3
紀央館（御坊商工）	2 4	近畿大学附属和歌山	7 4
南部	2 5	初芝橋本	7 5
田辺	2 6	近畿大学附属新宮	7 6
田辺工業	2 7	和歌山国際開洋	7 7
神島（田辺商業）	2 8	高野山	7 8
南紀	2 9	慶風	7 9
熊野	3 0		
串本	3 1		
古座	3 2	その他	
新宮	3 3	その他の高等学校	9 9
新翔（新宮商業）	3 4		
紀の川	3 5		
青陵	3 6		
和歌山第二工業	3 7		
陵雲	3 8		
和歌山盲	3 9		
和歌山ろう	4 0		

最終学歴大学名コード表

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
国立大学法人		山形大学	142	大阪府立大学	201
和歌山大学	101	福島大学	143	大阪女子大学	202
大阪教育大学	102	宮城教育大学	144	大阪市立大学	203
神戸大学	103	宇都宮大学	145	京都府立大学	204
京都教育大学	104	茨城大学	146	京都市立芸術大学	205
滋賀大学	105	千葉大学	147	神戸市外国語大学	206
奈良教育大学	106	埼玉大学	148	兵庫県立大学(姫路工業大学)	207
三重大学	107	東京大学	149	広島女子大学	208
鳥取大学	108	東京教育大学	150	高知県立大学	209
島根大学	109	東京学芸大学	151	北九州大学	210
岡山大学	110	東京工業大学	152	福岡県立大学	211
広島大学	111	東京外国語大学	153	熊本県立大学	212
山口大学	112	お茶の水女子大学	154	金沢美術工芸大学	213
徳島大学	113	横浜国立大学	155	都留文科大学	214
香川大学	114	山梨大学	156	愛知県立大学	215
愛媛大学	115	名古屋大学	157	静岡県立大学	216
高知大学	116	名古屋工業大学	158	横浜市立大学	217
福岡教育大学	117	九州大学	159	東京都立大学	218
佐賀大学	118	九州工業大学	160	神戸商科大学	219
長崎大学	119	琉球大学	161	高崎経済大学	220
熊本大学	120	群馬大学	162	愛知県立芸術大学	221
鹿児島大学	121	弘前大学	163	下関市立大学	222
大分大学	122	東京海洋大学	164	山口県立大学	223
宮崎大学	123	東京芸術大学	165	その他の公立大学	299
岐阜大学	124	筑波大学	166		
愛知教育大学	125	東京農工大学	167	私立大学	
静岡大学	126	兵庫教育大学	168	愛知大学	301
信州大学	127	鹿屋体育大学	169	愛知学院大学	302
福井大学	128	鳴門教育大学	170	愛知工業大学	303
金沢大学	129	長岡技術科学大学	171	青山学院大学	304
富山大学	130	上越教育大学	172	芦屋大学	305
新潟大学	131	その他の国立大学法人	189	亜細亜大学	306
大阪大学	132			英知大学	307
大阪外国語大学	133	国立大学法人養護教諭養成所		桜美林大学	308
京都大学	134	大教大養教養成所	191	大阪音楽大学	309
京都工芸繊維大学	135	岡山大学 //	192	大阪学院大学	310
奈良女子大学	136	徳島大学 //	193	大阪経済大学	311
北海道教育大学	137	熊本大学 //	194	大阪経済法科大学	312
北海道大学	138	愛知教育大学 //	195	大阪芸術大学	313
岩手大学	139	その他国立大学法人養護教諭養成所	199	大阪工業大学	314
秋田大学	140			大阪国際大学	315
東北大学	141	公立大学		大阪産業大学	316

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
大阪樟蔭女子大学	317	神戸学院大学	356	東京女子大学	397
大阪商業大学	318	神戸女学院大学	357	東京女子体育大学	464
大阪体育大学	319	神戸女子大学	358	東京農業大学	398
大阪電気通信大学	320	高野山大学	359	東京理科大学	399
大谷大学	321	国学院大学	360	東邦音楽大学	400
大阪大谷大学	322	国際武道大学	361	東北福祉大学	401
大妻女子大学	323	国士舘大学	362	東洋大学	402
大手前大学	324	駒澤大学	363	東和大学	403
岡山理科大学	325	四国大学	364	徳島文理大学	404
追手門学院大学	326	四国学院大学	365	同志社大学	405
神奈川大学	327	四天王寺大学	366	同志社女子大学	406
金沢経済大学	328	就実女子大学	367	獨協大学	407
金沢学院大学	329	種智院大学	368	長崎総合科学大学	409
金沢女子大学	330	柳松蔭女子学院大学	369	名古屋外国語大学	410
鎌倉女子大学	331	昭和音楽大学	370	名古屋芸術大学	411
関西大学	332	神戸親和女子大学	371	名古屋商科大学	412
関西外国語大学	333	順天堂大学	372	名古屋女子大学	413
関西学院大学	334	女子栄養大学	373	奈良大学	414
関西福祉科学大学	460	岐阜聖徳学園大学	374	南山大学	415
環太平洋大学	461	摂南大学	375	二松学舎大学	416
畿央大学	462	専修大学	376	日本大学	417
北里大学	335	洗足学園大学	377	日本女子大学	418
岐阜女子大学	336	相愛大学	378	日本女子体育大学	419
九州女子大学	337	創価大学	379	日本体育大学	420
九州産業大学	338	園田学園女子大学	380	日本福祉大学	421
九州東海大学	339	太成学院大学	463	麗ノートルダム女子大学	422
京都外国語大学	340	拓殖大学	381	ノートルダム清心女子大学	423
京都学園大学	341	玉川大学	382	梅花女子大学	424
京都産業大学	342	多摩美術大学	383	花園大学	425
京都女子大学	343	第一経済大学	384	阪南大学	426
京都橘大学	344	大東文化大学	385	姫路獨協大学	427
杏林大学	345	中央大学	386	広島経済大学	428
近畿大学	346	中京大学	387	広島工業大学	429
国立音楽大学	347	中京女子大学	388	広島国際学院大学	430
熊本工業大学	348	津田塾大学	389	広島文教女子大学	431
久留米工業大学	349	帝京大学	390	びわこ成蹊スポーツ大学	465
慶應義塾大学	350	帝塚山大学	391	福井工業大学	432
京都光華女子大学	351	帝塚山学院大学	392	福山大学	433
工学院大学	352	天理大学	393	福岡大学	434
皇学館大学	353	東海大学	394	福岡工業大学	435
甲南大学	354	東京家政大学	395	佛教大学	436
甲南女子大学	355	東京経済大学	396	プール学院大学	466

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
文教大学	438	帝塚山学院短期大学	516	ブール学院大学短期大学部	558
法政大学	439	浪速短期大学	517	岡山就実短期大学	559
南九州大学	440	東大阪短期大学	518	その他の短期大学	599
武庫川女子大学	441	大谷女子短期大学	519		
武蔵野音楽大学	442	大阪府立大学社会福祉学部	520		
武蔵野工業大学	443	金蘭短期大学	521	そ の 他	
武蔵野美術大学	444	常磐会短期大学	522	福岡教員養成所	601
明治大学	445	PL学園女子短期大学	523	和歌山県立高等看護学院	602
明治学院大学	446	関西女子美術短期大学	524	大阪府立公衆衛生専門学校	603
名城大学	447	相愛女子短期大学	525	大阪市立厚生女学院	604
明星大学	448	京都府立大学女子短期大学部	526	高等専門学校(新制)	605
桃山学院大学	449	岡山県立大学短期大学部	527	高等学校(新制)	606
安田女子大学	450	尾道短期大学	528		
山梨学院大学	467	京都文教短期大学	529		
酪農学園大学	451	京都女子大学短期大学部	530		
立教大学	452	甲子園短期大学	531		
立正大学	453	神戸女子短期大学	532		
立命館大学	454	夙川学院短期大学	533		
龍谷大学	455	兵庫女子短期大学	534		
流通経済大学	456	武庫川女子大学短期大学部	535		
和光大学	457	桜井女子短期大学	536		
早稲田大学	458	奈良佐保女学院短期大学	537		
就実大学	459	奈良文化女子短期大学	538		
吉備国際大学	460	吉備国際大学短期大学部	539		
その他の私立大学	499	四国大学短期大学部	540		
		徳島文理大学短期大学部	541		
短期大学		九州女子短期大学	542		
和歌山大学経済学部夜間主コース	501	大分県立芸術文化短期大学	543		
和歌山信愛女子短期大学	502	湊川女子短期大学	544		
近畿大学青踏女子短期大学	503	帝塚山短期大学	545		
大阪音楽大学短期大学部	504	武蔵野美術大学短期大学部	546		
大阪キリスト教短期大学	505	池坊短期大学	547		
大阪薫英女子短期大学	506	大阪学院短期大学	548		
大阪女子短期大学	507	京都短期大学	549		
大阪信愛女学院短期大学	508	嵯峨美術短期大学	550		
大阪成蹊女子短期大学	509	聖母女学院短期大学	551		
大阪千代田短期大学	510	鈴鹿短期大学	552		
大阪電気通信大学短期大学部	511	姫路学院女子短期大学	553		
関西外国語大学短期大学部	512	平安女学院短期大学	554		
関西女子短期大学	513	松阪大学女子短期大学部	555		
四条畷学園女子短期大学	514	愛知みずほ大学短期大学部	556		
四天王寺大学短期大学部	515	日本体育大学女子短期大学	557		

※ 統廃合等により大学の名称
が変更され、当該コード表に
掲載されていない場合は、統
廃合等に関連した大学のコー
ド番号を記入してください。

教員免許状コード表

校種	教科	種類	コード	
小学校		専修	100	
		一種	101	
		二種	102	
中学校	国語	専修	200	
		一種	201	
		二種	202	
		社会	専修	210
			一種	211
			二種	212
	数学	専修	220	
		一種	221	
	理科	専修	230	
		一種	231	
		二種	232	
	英語	専修	240	
		一種	241	
	音楽	専修	250	
		一種	251	
		二種	252	
	美術	専修	260	
		一種	261	
	保健体育	専修	270	
		一種	271	
		二種	272	
	技術	専修	280	
		一種	281	
		二種	282	
	家庭	専修	290	
		一種	291	
		二種	292	
	その他			999

校種	教科	種類	コード
高等学校	国語	専修	300
		一種	301
	社会	専修	310
		一種	311
	地理歴史	専修	312
		一種	313
	公民	専修	314
		一種	315
	数学	専修	320
		一種	321
	理科	専修	330
		一種	331
	英語	専修	340
		一種	341
	音楽	専修	350
		一種	351
	美術	専修	360
		一種	361
	保健体育	専修	370
		一種	371
	書道	専修	380
		一種	381
	家庭	専修	390
		一種	391
工業	専修	400	
	一種	401	
商業	専修	410	
	一種	411	
農業	専修	420	
	一種	421	

校種	教科	種類	コード
高等学校	看護	専修	430
		一種	431
	福祉	専修	440
		一種	441
	情報	専修	450
		一種	451
その他			999
養護教諭		専修	600
		一種	601
		二種	602
盲学校		専修	700
		一種	701
		二種	702
聾学校		専修	720
		一種	721
養護学校		専修	740
		一種	741
盲学校自立活動		視覚	710
聾学校自立活動		聴覚	730
養護学校自立活動		肢体	750
		言語	760
盲学校 特殊教科	理療	一種	711
		二種	712
特別支援 学校自立 教科	理療	一種	713
		二種	714
特別支援学校		専修	770
		一種	771
		二種	772
その他			999

※受検校種・教科コードとは異なりますので、注意してください。

受検登録入力票の記入例

(次の受検者の場合)

	ワヤマ サブウ
氏 名	和歌山 三郎
性 別	男
生年月日	昭和63年11月6日
受検校種	中学校
教 科	国語
受検会場	和歌山会場
他都道府県市の教員採用検査	受検しない。
現 住 所	郵便番号 640-8272 和歌山市砂山南1-23 紀の国ハイツ123号室
電話番号	090-1234-5678
他の連絡先	郵便番号 649-4104 東牟婁郡古座川町高池12
電話番号	0735-72-1234
卒業高校	星林高等学校
出身大学	和歌山大学
卒業年次	平成23年3月卒業
所有免許状	小学校一種、中学校一種(国語)、高等学校一種(国語) 合計3種類
特 技	パソコン、囲碁
クラブ活動	軟式野球、バレー
民間企業	平成23年4月1日～平成24年3月20日(1年)
講師経験	平成24年4月1日～平成28年3月29日(4年) 県内公立中学校で
第一次検査の免除申請	講師経験による一般教養の免除申請をする。

(要項Ⅲ-2-(2)イ)

474円分の切手を
クリップでとめる。

記入例

和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査

平成29年度

受検登録入力票

※	1	2	3	4	※	5	6	7
E	T	0	1	4	2	9		

受検番号

※

和歌山会場は1、
田辺会場は2を記入。

区分	氏名												姓と名の間は1マスあける(フリガナも同様)。				昭和は3、平成は4を記入。				要項P.14の受検校種・教科コード表参照。												
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33													
1	ワ	カ	ヤマ		サ	フ		ロ	ウ																								
区分	氏名(漢字)												性別	生年月日				受検校種・教科コード															
34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67
	和	歌	山																	1	3	6	3	1	1	0	6	2	0	0		1	2

区分	住所(漢字)												現住所(つづき)				漢字				携帯電話番号														
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	
2	2	0	1	6	4	0	8	2	7	2	和	歌	山	市	砂	山	南	1	-	2	3														
48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81		
	紀	の	国	ハ	イツ	1	2	3	号	室																									
82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115		
																						0	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8			

区分	住所(漢字)												他の連絡先(つづき)				漢字				電話番号															
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47		
3	4	2	4	6	4	9	4	1	0	4	東	牟	婁	郡	古	座	川	町	高	池	1	2														
48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81			
90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115											
																						0	7	3	5	-	7	2	-	1	2	3	4			

区分	卒業大学				修了大学院				教員免許状コード				特				免除を申請する場合は、該当する番号と記号を記入。																				
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47			
4	1	5	1	0	1	4	2	3																													
53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
	基																																				

免 除 申 請 書

このたび、平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査において、下記事由により、第一次検査の一部免除を申請します。

平成28年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受検校種・教科 ()

フリガナ ()

氏 名 ()

記

1 過年度第一次検査合格による免除 (Ⅲ-2-(1))

直近で一次合格した検査	受検校種・教科	受検番号
平成 年度 採用候補者選考検査		

(実施年度と標題の年度は異なります。以下を参考に正確に記入してください。)

平成27年度採用候補者選考検査 (平成26年度に実施)
平成28年度採用候補者選考検査 (平成27年度に実施)

2 講師経験による免除 (Ⅲ-2-(2)ア・イ)

県内公立学校における講師等経験月数 (H22.4.1~H28.3.31)	左記のうち受検校種での講師等経験月数 (養護教員の場合は、養護助教諭としての 経験月数)
月	月

(勤務歴は裏面の「講師経験による免除に係る勤務歴」に記入し、辞令等の写しを添付してください。)

3 英語の技能検定の成績等による免除 (校種・教科専門) (Ⅲ-2-(3))

成績等取得年月日	検定名	得点等	有効期限

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

4 英語の技能検定の成績等による免除 (一般教養) (Ⅲ-2-(4))

成績等取得年月日	検定名	得点等	有効期限

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

※申請する免除の番号一つを○で囲み、必要事項を記載してください。

